

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	防犯カメラ設置事業								
予算額	630千円	新規・拡充 継続の別	継 続						
事業内容	<p>目的</p> <p>駅前ロータリーなどの地域に防犯カメラを設置することで、街頭犯罪の抑止効果目的として設置する。</p> <p>事業概要</p> <table border="1" data-bbox="478 1086 861 1232"> <tr> <td data-bbox="478 1086 518 1153"></td> <td data-bbox="518 1086 651 1153">6ヶ所</td> <td data-bbox="651 1086 861 1153">平成23年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1153 518 1232"></td> <td data-bbox="518 1153 651 1232">2ヶ所</td> <td data-bbox="651 1153 861 1232">平成24年度</td> </tr> </table>				6ヶ所	平成23年度		2ヶ所	平成24年度
	6ヶ所	平成23年度							
	2ヶ所	平成24年度							
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307						

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	バスロケーションシステム導入補助金		
予算額	1,604千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>京阪バスのデータ通信機能整備に対して、助成を行い、リアルタイムなバス運行情報の提供等、市民の利便性向上を図るもの</p> <p>事業概要</p> <p>バス車両にデータ通信機能を装備して、オンライン化をはかることで、リアルタイムな情報をバス運行車に提供するとともに、行政情報などをバス車内で周知することができる。</p> <p>緊急地震速報や災害情報などの行政情報などの行政情報バス車内で告知することができる。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64-1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	洪水ハザードマップ作成事業		
予算額	2,226千円	新規・拡充 継続の別	拡 充
事業内容	<p>目的</p> <p>平成23年9月の台風12号による被害を受け、従来のマップの見直しを行い、そのマップをもとに、市民のみなさんが自らの住む地域の水害に対する危険度を認識していただくとともに、東日本大震災の教訓である自分の身は自分で守るという「自助」の考え方に基づき、市民のみなさん一人ひとりの防災意識の向上を図ることを目的とする。</p> <p>事業概要</p> <p>平成22年度に作成した洪水ハザードマップの一部修正を実施する。</p> <p>【修正内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害防止法に基づく、指定箇所の表示 ・避難所の表示 <p>全戸配布を予定</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	防災ガイドブック作成事業		
予算額	347千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>市民のみなさんに、地震などをはじめとした災害に対する正しい知識を身につけていただき、災害発生時の対応、日頃からできる安全対策や非常持ち出し品の備えなどを啓発することを目的とし本ガイドブックを増刷する。</p> <p>事業概要</p> <p>平成19年度作成の防災ガイドブックについて、東日本大震災の発生を受け、市民の防災への関心が高まっていることから、増刷し、防災意識の向上を促進するため活用を図る。</p> <p>印刷部数 3,000部を作成し、窓口配置、防災講演会での使用を予定している。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	地域防災計画の改訂		
予算額	500千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>目的</p> <p>東日本大震災の発生を受け、今後、防災対策として検討しなければならない課題が新たにでてくることが考えられる。また、国・府の防災計画の改訂が予測されることから、その改訂内容と整合を図ることを目的とする。</p> <p>事業概要</p> <p>東日本大震災の発生を受け、原子力発電所の事故などをはじめ、想定されていなかった事故や規模の災害を新たに追加し、被災地に派遣した本市職員やボランティアに行かれた方からの意見を盛り込み見直しを実施する。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	防災訓練		
予算額	1,500千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>平成24年度防災訓練については、木津川浸水想定区域にある区・自治会を対象に木津川破堤を想定した実践的な訓練を行い、市民の防災意識の向上を図ることを目的とする。</p> <p>事業概要</p> <p>東日本大震災を教訓とし、地域住民による避難誘導など市民参加型の訓練を行い、避難住民の把握などに努め、自助・共助の体制の検討を行う。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	広域避難所災害備蓄品充実事業		
予算額	7,045千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>災害時に避難所で一定の生活が送れるよう防災備蓄品の充実を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>避難所で一定の生活が送れるよう、避難所に防災備蓄倉庫を設置し、乾パン、毛布、水溶器、担架、防災ロール畳、パーテーション、発電機、LED球などの備蓄を図るとともに、平成23年度は、田辺中学校、培良中学校及び大住中学校に防災備蓄倉庫を設置し、備蓄品を配置した。</p> <p>平成24年度は、松井ヶ丘小学校、薪小学校及び普賢寺小学校を予定している。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	学校給食等放射能検査委託事業		
予算額	711千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>全国に流通している食品等は、国が定めた食品の放射能検査の指針に基づき、関係自治体で実施され、結果が公表され規制値を下回っているものが流通している。 本市はこうした状況に加えて、放射能の影響を受けやすい子どもたちに提供している給食について、保護者の方々に安心いただくことを目的に、独自に放射能検査（事後検査）を実施し、結果を公表する。</p> <p>事業概要</p> <p>1学期のできるだけ早い時期に特定の週を検査週間と位置づけ、小学校・保育所（園）別に1食分を全校・全保育所（園）まとめて検体とし、検査機関に送りゲルマニウム半導体検査機によるミキサー検査をする。 検査の結果、放射性セシウムが異常に検出された場合は、食材を特定するため、各校・各保育所（園）で保存してある食材を再検査する。 2学期以降については、1学期の検査結果を踏まえたうえで、先進事例を参考によりよい方法を検討する。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307